



かすみがうら市で  
共に暮らす

# 多文化共生



## Interview 1 インタビュー

### 「かすみがうら市国際交流協会」の会長に聞きました



多文化共生の  
まちづくりを  
目指します！

国際交流協会 会長  
スナガ カズヨシ  
須永 和義さん

令和元年5月に国際交流協会の全身となる国際交流会を創設。令和4年4月から協会となる。現在は会員100人(半数が外国人)で活動中。日本語教室・文化交流などの活動を通じて、多文化共生・国際交流のまちづくりを目指している。

■ かすみがうら市国際交流協会

☎ 0299-37-7878

ホームページはこちら⇒



#### かすみがうら市の外国人の現状

「かすみがうら市の人口に対する外国人の割合は4.76%で、茨城県44市町村のうち10番目に多い割合となっています。令和4年では1,300人ほどだった外国人数が、令和5年12月には1,800人を超え急増しています。増加した背景には、コロナが落ち着き、外国人が日本に来やすくなり神立駅周辺の企業が外国人労働者の受け入れを積極的に行ったことが考えられます」

#### 国際交流協会の役割と今後の展望

「私が国際交流協会を設立するきっかけとなったのが、下稲吉地区でPTA活動を行っていた時、外国籍の子どもが言葉の問題もあり高校へ行けずに卒業したことです。また、子どもが日本の教育制度を分かっている、親が分からないこともあり。そこで、家族ぐるみで活動ができる国際交流会が必要と考え、交流会の活動を経て、令和4年4月に協会を設立しました。

現在は、月に4回の日本語教室と年7回程度の交流会を開催しています。日本語教室には『単純に日本語を学びたい』『就職のために日本語を学びたい』など、さまざまな理由の方がおり、協会では日本で生活する上で必要な『地域の日本語教室』を目指して活動しています。また、交流会では、他国の文化を取り入れた行事やバスツアーなど、いろいろな国の人と家族ぐるみで仲良くなれるような企画を計画しています。生活相談も随時行っており、外国人の方が『かすみがうら市に住んで良かった！』『かすみがうら市が第二のふるさと』と思えるように、今後も活動を続けていきたいと考えています」

市国際交流協会では、文化交流を目的にさまざまなイベントを開催しています。



バスツアー



多文化交流カフェ



かすみがうら祭でPR活動

## 「多文化共生」がっなぐ やさしいまちへ

かすみがうら市に居住する外国人数は10年前と比較して81%増加しています。年々グローバル化が進む中、誰もが暮らしやすく健やかに過ごせる場所にしていくためには、「国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと(多文化共生)」を、一人一人が意識することがとても大切になってきています。

今回、かすみがうら市国際交流協会の協力のもと、市内に住んでいる外国人の方々にスポットを当てることで、私たち日本人が異国の文化や価値観を知り、社会の一体感と多様性を高められるきっかけになるよう特集記事を作成しました。市内で活動している国際交流協会の役割(P3)と外国人の方からみる本市の現状(P4~5)、そして市が行っている活動(P6~7)をご紹介しますので、ぜひお近くの外国人の方と一緒にご覧ください。

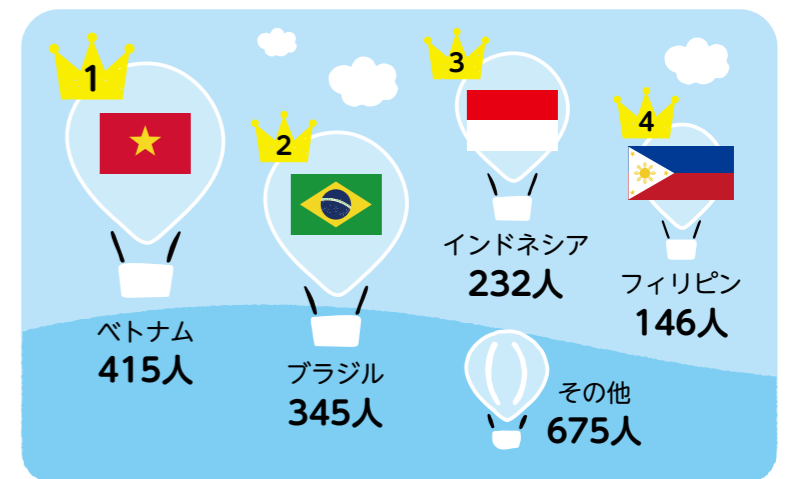
## 現在、市内に暮らしている外国人の数は…

ベトナム・インドネシアなどの  
アジアやブラジルを中心に  
国籍・地域も多様になり

約35か国・1,813人の

外国人が在住しています。

令和6年6月現在



# 市内 在住の 外国人に聞きました



スウ シェンイン  
舒 献英 (伊澤理沙) さん

**A1** 13年前に来日し、市内で日本人の夫と子ども2人と暮らしています。市国際交流協会に加入して5年になります。かすみがうら市のれんこんが大好きで、中国産より大きくておいしいです。また、保育園の環境が良いので、共働きの私たちにとって助かっています。

**A2** 私は歌うのが好きなので、演歌や日本の歌をたくさん聞きたいです。そして、子どもの成長を願い、明るく楽しい家族でいたいです。



かすみがうら市のれんこん  
(写真提供: JA 水郷つくば)

**A3** かすみがうら市の皆さんが頑張って今のまちをつくってくれて感謝しています。出来れば、子どもたちが遊べる大きな公園があると嬉しいです。



グエン ティエントウエン さん

**A1** 特定技能1号の在留資格を取得し、2年前から市内の農家で働いています。住んでいる近くに霞ヶ浦があり、大きくてきれいで感動しました。また、日本の方が親切でいろいろと教えてくれてありがとうございます。夏にはお祭りがあり、花火が見れて嬉しいです。

**A2** 今はお金を貯めて、将来は自分のレストランを持ちたいです。また、自然が好きなので、落ちているゴミを拾うなどの活動をしたいです。



あゆみ祭りの花火

**A3** 霞ヶ浦があり、自然も多いので、それを活かしてほしいです。例えば、花をたくさん植えて、美しいまちにするのも良いと思います。

**Q1** かすみがうら市の良いと思うところはどんなところですか？



**Q2** 今後チャレンジしてみたいことや夢などはありますか？

カフレ クリスマ さん

**A1** 1年前から、家族で市内に住んでいます。市内の中学校に通い、勉強と部活を頑張っています。かすみがうら市は、自然が多くてきれいです。そして、優しい人が多く、友達もたくさんできました。また、学校の給食が美味しくてびっくりしました。

**A2** 日本に来て、始めて野球の映像を見たら、とても楽しいスポーツだと思い、部活(野球部)に入りました。将来はプロ野球選手になりたいです。

**Q3** 市長や市民の方に伝えたいこと、お願いしたいことはありますか？



部活をしている様子

**A3** キャッチボールができる広場をたくさんつくってほしいです。そして、たくさんの方が野球を好きになって、一緒にゲーム(試合)をしたいです。



タチバナ ワンナ さん

**A1** 結婚をきっかけに20年前に来日しました。今はパートをしながら日本人の夫と市内で暮らしています。夫婦で家庭菜園をしていて、タイ野菜を作っています。タイに比べて土が良く、育ちがいいです。そして肥料も安全なので、美味しいタイ野菜ができます。

**A2** 今の生活が幸せなので、これからも同じように暮らしていきたいです。現在は、自動車免許を取得中なので、取得したら旅行へ行きたいです。



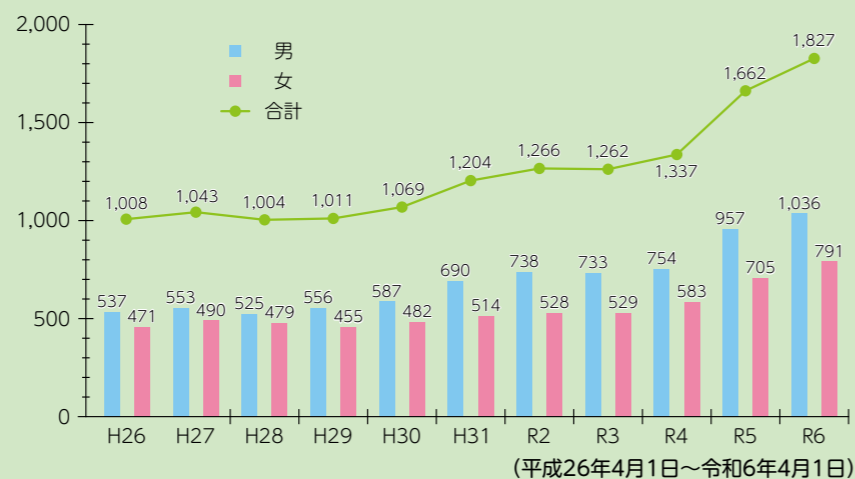
家庭菜園(タイ野菜:ピーマン)

**A3** 親切な日本の方が多くいますが、外国人に対して一歩引いてしまうことがあるように感じます。どんどん話し合える環境になるといいですね。

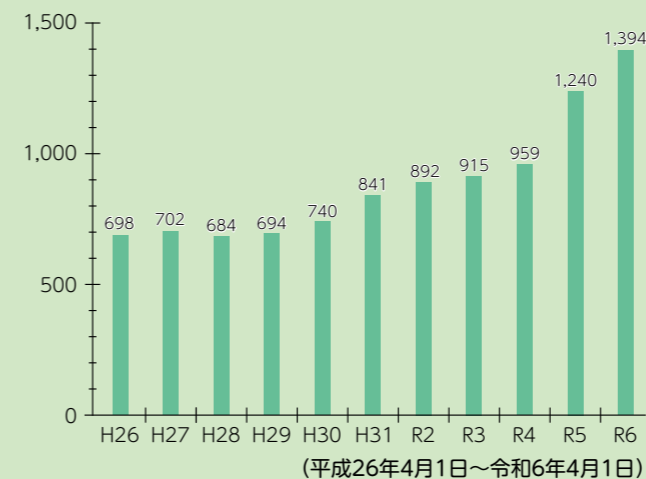
10年前に比べ  
819人増加!

身近な存在に  
なっています。  
(基準日:4月1日)

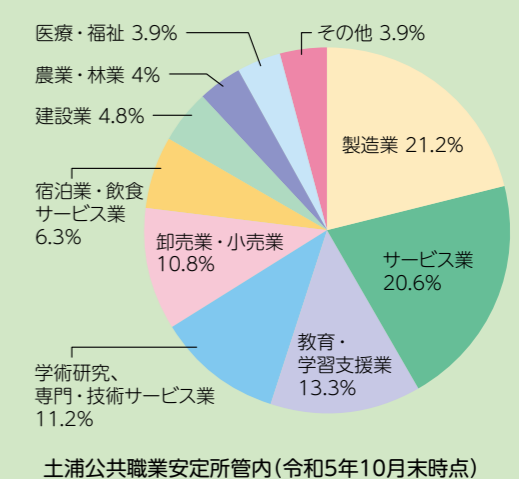
外国人数の推移(かすみがうら市)



外国人の世帯数の推移(かすみがうら市)



産業別外国人労働者数(茨城労働局)



# かすみがうら市 × 中国上海市



ようこそ  
ファンイン  
歓迎!

上海市市西中学校  
学生交流訪問団

7月4日、上海市市西中学校の生徒と教員など計47名が本市へ来訪され、千代田義務教育学校の生徒と、学校紹介やグループ活動を通じて交流を図りました。この活動は、生徒たちが互いの文化を理解し、国際的視野を身に付けることを目的に開催されました。



## 交流を終えて

文化交流は、相互理解と共生のための重要なステップです。参加した生徒は「一つ一つのことを伝えることが大変でしたが、言葉が通じた時は嬉しかったです。また、日本のことに興味をもって質問してくれたことも嬉しかったです」と語ってくれました。

## インフォメーション

外国人にもやさしいサービス!



今回インタビューにご協力いただいた外国人の方からは「漢字が多い文章であると言葉の意味が分かりやすい」と意見があった一方「漢字が読めない」との声もあり、国籍によって違いがありました。市では、翻訳機能が付いたホームページと広報誌を外国語で読み上げるアプリ「カタログポケット」を導入しています。市の情報を知りたいなど、お困りの外国人の方がいましたらご紹介ください。

### 「かすみがうら市ホームページ」 市のホームページは 翻訳機能 でラクラク閲覧!



9か国語の翻訳ができます

多言語対応アプリ 無料

## 「カタログポケット」

### 広報誌がグッと身近に分かりやすく!

市では外国人、障がいのある人、高齢の人を含む全ての方に、情報を伝わりやすくするために、文字の音声読み上げや、さまざまな外国語に翻訳したりすることができる電子ブックアプリ「カタログポケット（通称カタポケ）」を導入しています。



読みやすく!

翻訳機能

### 10言語対応



10言語（日本語、英語、中国語簡体字、中国語繁体字、韓国語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語、インドネシア語、ベトナム語）に自動翻訳する機能

聞きやすく!

音声機能

### 文章の読み上げ



読みたい部分を選択すると、該当する部分が音声で自動で読み上げます。また、自動翻訳で選択している言語で読み上げも対応しています。

カタログポケットの詳細やアプリのダウンロードは、市ホームページでご覧いただけます。



【問い合わせ先】  
秘書広報課（千代田庁舎） ☎ 0299-59-2111